

埼玉青少年の船
夢と希望をのせて
大海原へ



県中央・東部地域34市町村の中学生から32歳までの青少年433名が参加した「埼玉青少年の船」。

船上での集団生活や様々な体験を通して豊かな人間性を培い、地域や学校で中心となる青少年リーダーの育成を目的として実施されました。

本町からは、9名が参加し、8月25日から29日までの5日間、洋上での研修を行いながら神戸市、広島市を訪問しました。



加藤 陽平 (高校2年)

2年前、姉が参加した時にとっても楽しかったと聞いていたので、ただ単純に楽しみたいと思って参加した青少年の

船は、私にとってこの夏最高の思い出になりました。

研修を通して感じたことは、リーダーとしての責任感、仲間たちとの交流の楽しさや、物事をやり遂げた達成感などを学びました。これからの活動にこの経験を生かしたいと思っています。

梅田 拓哉 (高校1年)

僕は青少年の船にシニアリーダーとして参加し、色々な人と交流でき、その中でたくさんの方達といろいろなことを学びました。広島慰霊式では、全研修生を代表して平和の誓いを述べる事ができ、本当にうれしく思います。たくさんの方達の貴重な体験ができた5日間でした。

この研修で学んだことを基にして、これからの青少年活動に積極的に取り組んでいこうと思います。



～平和の尊さを次世代に～
平和資料館
親子見学会実施
8月26日(木)



資料館の入口で

町では、日本だけではなく、世界の平和を願う観点から平成15年3月に平和都市宣言を行いました。その宣言に基づき、戦後59年が経過し、徐々に風化していく戦争を語り継ぎ、平和の尊さを考えるきっかけとして、平和資料館親子見学会を実施しました。見学会当日は9組25人の親子が参

加し、バスで移動後、館内をガイドの案内で見学し、様々な体験を行いました。

また、当日は埼玉新聞社の取材も行われ、参加者のみなさんがインタビューを受ける場面もあり、後日その記事が埼玉新聞に掲載されるなど、参加者のみなさんには良い思い出になったようです。



熱心に説明を受ける

平和資料館の案内

戦争の風化を防ぐために、当時の各種資料の収集を行うとともに、県民に戦争と平和に関する学習の場を提供することを基本としています。

(交通案内)

関越自動車道東松山インターチェンジから15分
(子ども自然動物公園の先になります)

問・番 同資料館0493-3514111

休館日 月曜日

入館料 大人100円
高校生以上50円

森田 亜沙美 (小針中2年)

私が青少年の船に参加して心に残ったことは、班の人たちとの活動と広島原爆ドーム、神戸での地震映像、そして新しい友達ができただけのことです。班の人たちとは、班発表のダンスをがんばりました。原爆や地震はとても恐ろしいことでした。新しい友達とはとても仲良くなり、遊ぶ約束もしました。別れがとても悲しかったです。私にとって一生忘れられない行事となりました。

丸山 ちひろ (小針中2年)

私は、この研修でいろいろなことを学びました。震災、戦争、原爆の恐ろしさ……。そして何より、命の尊さを。

また、5日間ともにすごした仲間との出会いは、力を合わせる事の大切さ、すばらしさを実感させてくれました。嵐の中、船酔いは大変でしたが、今、多少のことは何でもできるぞという自信もあります。みんなありがとう!!

また、いつかどこかで♥

岡崎 瑞希 (南中2年)

4泊5日間、私は青少年の船での長いような短い旅でいろいろなことを学びました。広島に行つて、原爆のことを

見たり聞いたり。神戸にも行き、命のことを学んだりしました。

しかし、私はそれ以上に人との協力的性、交流しての心の広さ等も学びました。班発表で、私たちの班はダンスを考えました。みんなで考えを出して作ったことが一番心に残っています。

後閑 裕介 (伊奈中1年)

広島市の平和資料館で、原爆が投下された時の映像や、黒いになった弁当箱などを見て、僕は原爆の恐ろしさを感じました。被爆者の方の話を聞いて、当時の人たちの苦しみがとてもよくわかりました。僕は、その後に行われた慰霊式を通じて、戦争の悲惨さを忘れないためにも、また、決して戦争をおこさないためにも、こうした行事はとても大切だと思いました。

加藤 綾香 (南中1年)

私は、この研修でいろいろなことを体験できました。初めて船に乗るので、船酔いしないかと不安でした。帰りは、台風で大しけでしたが大丈夫でした。神戸では地震の恐ろしさを、広島では戦争や原爆の恐ろしさを学ぶことができ

ました。5日間の研修で、他の市町村や広島の人たちと友達になれて、たくさん思い出ができました。この研修に参加できてとても良かったです。

市川 舞 (南中1年)

不安をいだきながらも入った船の入り口。

想像以上の被害の大きさに驚いた神戸、人と防災未来センター。「すごい」の言葉しか出せないほど衝撃の大きかった広島平和資料館。船に乗りながらも、みんなで協力し合い作り上げた班別発表会。

改めて、人を思いやること、協力すること、命を大事にすることの大切さを感じることができました。

梅田 知則 (小針中1年)

初めての船旅は、とてもすてきな4泊5日の旅になりました。たくさんの方達を作ることができてよかったです。

最初は、不安な気持ちと楽しみな気持ちが半々だったけれど、班長さんや、班の仲間たちと仲良くなり、とても楽しい研修になりました。

この5日間で学んだことを今後の生活にいかせるよう頑張っていきたいと思えます。また行きたいと思いました。

総合文化祭 学んで広がる夢空間

11月13日(土) 9時～16時
14日(日) 9時～15時

(会場) 総合センター
伊奈中体育館・駐車場
武道館・図書館
JA上尾市伊奈支店



本年度57回目となる総合文化祭。総合センターをメイン会場に、「体験学習コーナー」や「町民カラオケのど自慢大会」などをはじめ、「フリーマーケット」や「講演会」等々、楽しいいっぱいイベントを計画しています。

みなさん、おそろいでお出かけください。

※文化祭への参加申込やお問い合わせは、生涯学習課☎2542へ



～男女共同参画をめざして～
女優 あいはら友子
講演会

11月14日(日) 午前
総合センター大ホール 入場無料



テーマ
「時代はパートナーシップの時代」